

公益社団法人 宮若・小竹シルバー人材センター
令和5年度事業報告

1. 事業概要

令和5年度の社会情勢を振り返ると、長く続いた新型コロナウイルス感染症法上の分類が季節性インフルエンザと同じコロナ5類移行し本格的に景気回復が注目されていましたが、1981年にインフレに見舞われた以降41年ぶりに消費者物価の上昇。これに追い打ちをかけるように、昨今の円安傾向などで、暮らしに与える影響は大きなものとなっています。

また、令和5年10月には、適格請求書等保存方式いわゆる「インボイス制度」が施行され、現状ではセンターが消費税額の増加分を背負うことになることから事務費率の協議を行って参りました。

当センターは、昭和六十三年、宮田町・若宮町の両町で構成する広域シルバー人材センターとして発足し、その後、平成七年には小竹町が加入され、平成十八年宮田町と若宮町が合併したことから、名称も「宮若・小竹シルバー人材センター」に改め、現在に至っていますが、業績も順調な歩みを続け本年度、設立三十五周年を迎えることができました。これもひとえに関係機関・団体、会員の皆様方は勿論のこと、地域の皆様方に支えられ、今日を迎えられたものと心より深く感謝いたしております。

さて、当センターは会員拡大を最優先課題とし、会員のロコミ運動をはじめ、市・町広報紙や新聞広告等に掲載するとともに表敬訪問や各イベント等に参加しPRを行い、入会者の拡充を積極的に取組んだ結果、退会者（17名）より入会者（29名）が上回り、前年度末より12名増加となりました。

事業実績につきましては、労働者派遣事業の契約金額は前年度より90万円増加となりましたが受託事業は286万円減少し、総契約金額を前年度と比較すると196万円の減少となりました。

安全就業については、去る6月22日に開催されました全国シルバー人材センター事業協会定時総会において、当センターが過去3年間、安全就業に対する取組みが評価され、安全就業優良シルバー人材センターとして表彰を受けましたが、残念ながら今年度傷害事故1件物損事故1件の事故が発生しています。

適正就業については、臨時的かつ短期的な就業又はその他輕易な就業を基本に請負・委任によるローテーション就業を図るとともに適正就業ガイドラインに沿って適正な就業の確保に努めて参りました。

以上、令和5年度の事業概要を申し上げますが、以下の事業計画に基づき、その事業実績を報告いたします。

2. 実績報告

シルバー人材センターの行う事業は、「高年齢者等の雇用の安定等に関する法律」第38条第1項に定められ、定年退職者その他の高年齢退職者の希望に応じた就業で、臨時的かつ短期的なもの又はその他の軽易な業務に係るものの機会を確保し、及びこれらの者に対して組織的に提供することにより、その就業を援助して、これらの者の能力を積極的な活用を図ることができるようにし、もって高年齢者の福祉の増進に資することを目的とした事業を実施することが定められています。

当センターは、これらの目的達成のため、定款等の規定に沿った適正な法人運営を行い、事業計画に努めてまいりました。

一 雇用によらない臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な事業に係る就業機会の確保・提供事業、社会参加のための支援（公益目的事業）

（1）就業開拓提供等事業

① 受託事業（一般）

（計画）

地域企業等の人手不足分野、現役世代を支える分野への対応や多様化する発注者ニーズを的確に把握し、継続的な受注確保の拡充に努める他、引き続き「遠くにおいても安心サポート事業」の空き家、空き地の管理等を広く周知を図り就業確保の強化に努めて参ります。

○ 令和5年度見込み

就業実人員	就業延人員	就業率	契約金額
245人	25,000人	98%	150,000,000円

（実績）

今年度は、公共・民間事業とも延べ人員数及び契約金額の目標を大きく下回ることになりました。要因としては、コロナ感染症が収束し、景気回復を見込んでいましたが思う様に実績が伸びませんでした。また、実績についても昨年度より10.3%減少となりました。

しかしながら、令和6年度より宮若市の広報配布業務を受託することとなり、会員の増加と併せ、契約受託の増を期待しているところであります。

○ 令和5年度契約金額等の実績

就業実人員	就業延人員	就業率	契約金額
204人	19,928人	88.7%	136,652,168円

② 独自事業

(計画)

会員の技能、経験や趣味を生かした事業を会員自らが企画・立案・実施することにより、就業機会の確保や地域社会へのサービスの提供ができ、センターのPRになり、会員の拡大に繋がる事業として推進して参ります。

○ 令和5年度見込み

就業実人員	就業延人員	就業率	契約金額
15人	200人		500,000円

(実績)

今年度は、地域のイベント会場へ出店し、石焼き芋・農産物の販売等の活動を実施するとともに、引き続きトライアル脇田店の「みやわかの郷」で、趣味の会（かぐやひめ）が製作した小物等を販売するとともにインスタグラ等で情報発信し、PRを図ってまいりました。また、次年度の新たな事業として「ふるさと納税返礼品」の出品するための準備を行って参りました。

○ 令和5年度契約金額等の実績

就業実人員	就業延人員	就業率	契約金額
16人	581人		766,626円

二 雇用による臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な事業に係る就業機会の確保・提供事業、社会参加のための支援（公益目的事業）

(1) 労働者派遣事業

(計画)

労働派遣事業は、県連合会が派遣元事業主となり、実施している事業であります。本事業は、厚労省が推進する補助事業として位置づけされており、その実績が当センター補助金の増減に大きな影響してくることから、引き続き人手不足分野・現役世代を支える分野での就業機会を確保し、高齢者の就業拡大

を図るなど事業の推進に努めて参ります。

○ 令和5年度見込み

就業実人員	就業延人員	雇用就業率	契約金額
30人	2,100人	14%	12,000,000円

(実績)

契約金額につきましては、前年度より増額となりましたが、新たな就業の場の確保には至っていません。今後も就業開拓に努めるとともに派遣を希望する会員に対し、就業の提供を行って参ります。

主な就業は、送迎バスの運転、給食の配送、保健事業送迎、学童保育、工場内の雑用・企業の除草整備となっています。

○ 令和5年度実績

就業実人員	就業延人員	雇用就業率	契約金額
33人	2,746人	14.3%	18,051,638円

(2) 職業紹介事業

(計画)

「臨時的就業かつ短期的な仕事又はその他の軽易な業務」に係る仕事の求人求職を受付け、就職を希望する高齢者に対して必要な情報提供・相談・助言等を行って参ります。

(実績)

令和5年度は、職業紹介事業に関する求人・求職の相談はありませんでした。今後も高齢者が求める就業形態の多様化に応じられるように周知を図って参ります。

三 高齢者の就業機会の確保や社会参加活動を展開するための普及啓発、情報提供、研修・講習、相談、助言、調査研究等（公益目的事業）

(1) 普及啓発事業

(計画)

地域の高齢者に入会促進や就業機会の確保と拡大を図るとともに、一層の信頼と理解を得ることに努めて参ります。

(実績)

主な事業内容

- ① 広報活動
 - ・地域住民の方に周知を図るため、新聞広告や市町広報紙等に就業確保及び入会促進の拡大を図る啓発活動を実施して参りました。
- ② デジタル化の推進
 - ・地域住民にセンターの活動状況を周知するため、ホームページ更新やインスタグラムの配信を行って参りました。また、会員対象にスマートフォン教室を実施しました。
- ③ 訪問活動による啓発
 - ・10月の全国普及啓発月間に合わせて、公共機関等の表敬訪問し、引き続き会員の就業への拡大を図って参りました。
- ④ 会員向け情報
 - ・会員への情報提供の充実を図るため協議を行って参りましたがシステム導入へは至っていませんが引継ぎ連絡体制の確立を図って参ります。
- ⑤ 地域交流活動
 - ・宮若市ふるさと祭り、小竹町民祭りが再開されたことや地元商業団のイベントへの出店し、農産物や会員が趣味などで作った物を販売し、センターPRを行うとともに会員の拡充に努めて参りました。
- ⑥ 社会参加活動
 - ・社会奉仕活動を年2回（4月、10月）実施して参りました。また、市が主催する市内一斉環境クリーン作戦に参加し、地域の環境美化運動に貢献して参りました。
- ⑦ その他の活動
 - ・設立35周年記念式典を開催するとともに市・町広報紙等に掲載し、地域の方々にPRを図り、就業拡大及び入会促進に努めて参りました。

(2) 安全・適正就業推進事業

① 安全就業対策

(計画)

「安全は全てに優先する」を基本理念として認識し、自らの健康維持や安全就業の意識の向上を図り、傷害事故・賠償事故等のない安心して就業できる場を提供できるように図って参ります。

(実績)

- ・コロナウイルス感染防止により3年間中止にしてきました、安全就業促進大会を開催し、安全適正就業対策部会から事故報告や交通安全及び健康管理の講

話を行い、会員の意識向上に努めて参りました。また、「安全適正就業対策部会だより」を年2回発行し、事故報告や安全対策に関する情報を提供して参りました。

・草刈り作業中の石飛による事故を重点課題として安全パトロールを実施しましたが、残念ながら1件の石飛事故が発生しました。今後も安全就業の強化を図って参ります。

② 適正就業の徹底

(計画)

シルバー事業の主旨である臨時的かつ短期的な就業及びその他軽易な業務による仕事の受注、適正かつ公平な就業機会の提供を目的として適正就業に関する規程を作成し、適正な就業を図って参ります。

(実績)

契約書及び継続的な就業内容を確認し、不適切なものについては発注者と協議を行い、改善を図って参りました。

また、清掃班会議やリーダー会議等を開催し、就業中の会員に対し、ローテーション就業やワークシェアリングを実施、不適切な就業の防止を図って参りました。

(3) 就業相談事業

① 就業相談の実施

(計画)

会員及び高齢者を対象に、随時、来訪や電話による就業相談を行って参ります。

(実績)

就業相談については、常時、事務所で受付を行い、就業を希望する地域の高齢者に対して、センターの入会促進を図って参りました。

② 入会説明会の開催

(計画)

入会希望者を対象に毎月1回、説明会を開催します。広く入会希望者を募るため、ホームページをはじめ全戸配布チラシ等で周知を行います。また、交通利便性等を考慮し、本年度も小竹町で入会説明会を年4回開催し、入会促進に努めて参ります。

(実績)

毎月入会説明会を開催するとともに、指定日の説明会に参加できない方に対して、臨時の入会説明会10回行い利便を図り、入会説明会参加者数47名、前年度より59.6%増となりました。

(4) 研修・講習事業

(計画)

- ① 安全就業講習、交通安全講習の実施や就業別の会合等を開催し、安全就業対策の意識の向上を図って参ります。
- ② 県連合会が主催の高齢者活躍確保人材育成事業を活用し、高齢者の技術向上、人材育成を図るとともに受講を促し、入会促進に努めて参ります。
- ③ 全会員を対象とした接遇講習会を開催し、会員の資質向上に努めます。
- ④ 県連合会が主催する研修会や会合等に参加し、役員及び事務局職員の資質向上を図りシルバー人材センターの目的及び運営方針を再確認し、シルバー事業に貢献して参ります。

(実績)

- ・高齢者健康管理、交通安全講習及びトヨタ自動車九州（株）主催のシニアドライビングに参加し、安全就業の意識の向上に努めて参りました。
- ・女性会員の拡充を図るため小竹地区で小物の展示販売及び正月用飾りのリース講習会を開催し、PRを行って参りました
- ・県連合会主催の高齢者活躍確保人材育成事業を活用し、13名（会員8人、非会員5人）参加し、うち1名の方が入会されました。
- ・役員及び事務局職員の研修会や会議等については、積極的に参加しシルバー事業の運営方針を再確認するなど、今後のセンター運営に取り組んで参りました。

付属明細書

1 会員状況(令和6年3月31日現在)

(1) 市・町別人口状況(入会率: 230人/14,564人 = 1.58%)

区分	宮 若 市			小 竹 町			合 計		
	人 口	60歳以上	会員数	人 口	60歳以上	会員数	人 口	60歳以上	会員数
男性	12,815	11,124 (42.16%)	112	3,349	3,440 (49.57%)	21	16,164	14,564 (43.71%)	135
女性	13,568		68	3,591		17	17,159		95
合計	26,383		180	6,940		38	33,323		230

(2) 会員の入退会状況

地区名	前期末会員数			当期入会者			当期退会者			当期末会員数		
	男性	女性	合計	男性	女性	合計	男性	女性	合計	男性	女性	合計
宮田地区	67	51	118	7	5	12	7	5	12	67	51	118
若宮地区	45	17	62	5	7	12	3	0	3	47	24	71
小竹地区	21	17	38	2	3	5	2	0	2	21	20	41
合 計	133	85	218	14	15	29	12	5	17	135	95	230

(3) 年齢別就業状況(平均 男性74.0歳 女性73.7歳 全体74.5歳)

地区名	《60~64》		《65~69》		《70~74》		《75~79》		《80~》		《合 計》	
	登録	就業	登録	就業	登録	就業	登録	就業	登録	就業	登録	就業
宮 田	2	2	15	16	48	41	32	30	21	19	118	108
若 宮	4	5	12	12	26	24	17	17	12	10	71	68
小 竹	0	0	4	4	9	9	15	15	13	12	41	40
合 計	6	7	31	32	83	74	64	62	46	41	230	216

(4) 就業実人員

()うち派遣事業

区 分		令和4年度	令和5年度
就業実人員	男 性	129人 (27人)	123人 (30人)
	女 性	89人 (2人)	93人 (3人)
	計	218人 (29人)	216人 (33人)
就 業 率	男 性	129人(27人)/133人 = 97.0%	123人(30人)/135人 = 91.1%
	女 性	89人(2人)/85人 = 104.7%	93人(3人)/95人 = 97.9%
	計	218人(29人)/218人 = 100.0%	216人(33人)/230人 = 93.9%
就業延べ人員		22,654人(2,737人)	23,255人(2,746人)

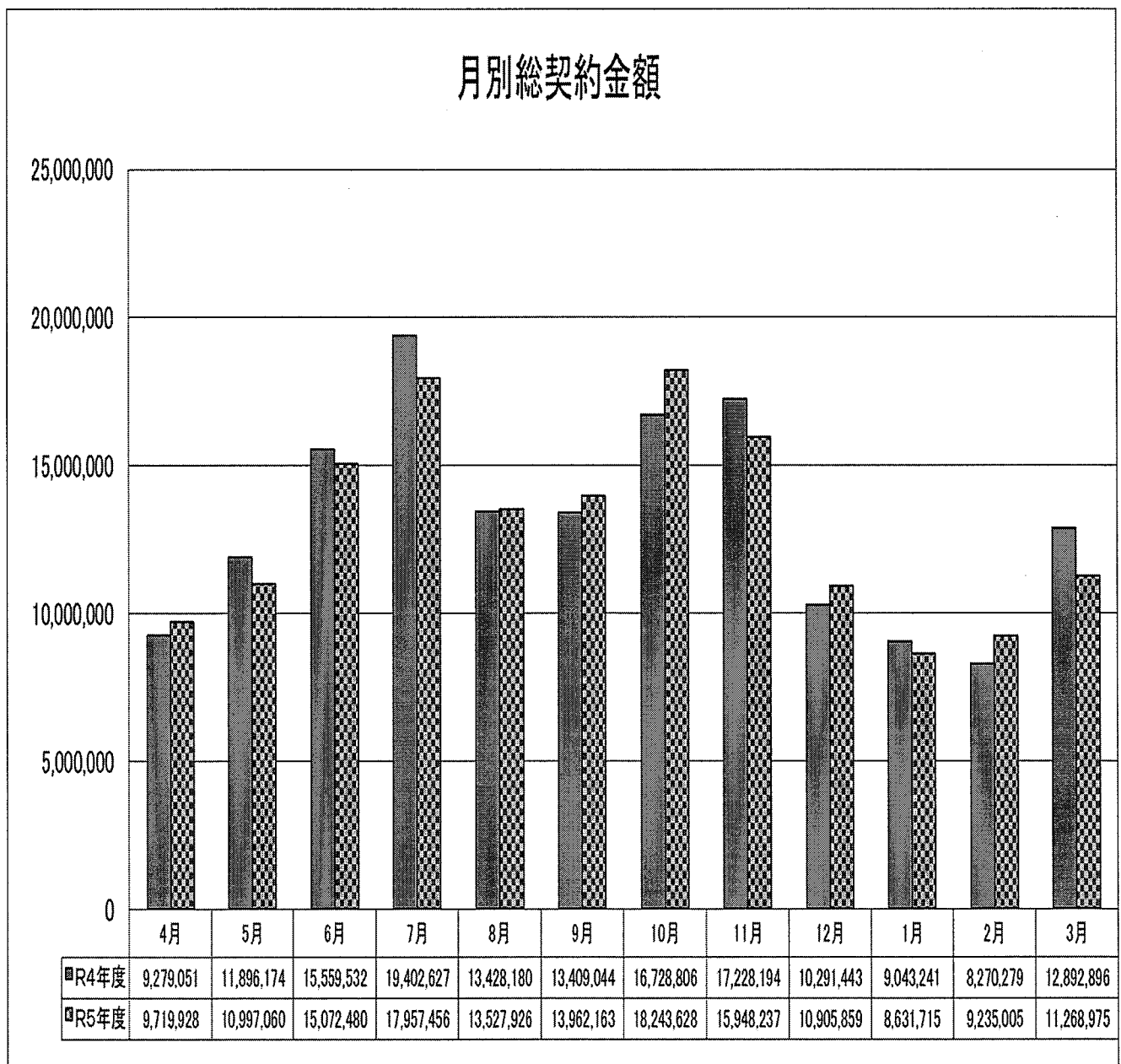
2 事業実績状況

(1) 公共・民間別契約金額及び契約件数

()うち派遣事業

区分	令和4年度		令和5年度	
	契約金額	契約件数	契約金額	契約件数
公共	111,482,912 (10,275,490)円	688 (9)件	109,257,326 (10,220,859)円	720 (8)件
民間	45,946,555 (6,875,239)円	1,239 (7)件	46,213,106 (7,830,779)円	1,215 (6)件
合計	157,429,467 (17,150,729)円	1,927(16)件	155,470,432 (18,051,638)円	1,935 (14)件

(2) 月別契約金額



3 主な行事

(1) 総会・理事会等

4月25日	業務決算監査
5月1日	<p>第1回 定例理事会</p> <p>議 事</p> <p>第1号議案 令和4年度事業報告について</p> <p>第2号議案 令和4年度決算及び監査報告について</p> <p>第3号議案 令和5年度定時総会招集の決定について</p> <p>第4号議案 役員を選任について</p> <p>報 告</p> <p>職務執行状況報告について</p>
5月19日	<p>第1回 臨時理事会(書面議決事項)</p> <p>議 事</p> <p>第5号議案 役員選任の一部変更について</p>
5月29日	<p>令和5年度 定時総会</p> <p>議 事</p> <p>第1号議案 令和4年度事業報告について</p> <p>第2号議案 令和4年度決算報告及び監査報告について</p> <p>第3号議案 役員を選任について</p> <p>報告事項</p> <p>第1号報告 令和5年度事業計画について</p> <p>第2号報告 令和5年度収支予算について</p>
5月29日	<p>第2回 第2回臨時理事会</p> <p>議 事</p> <p>第6号議案 理事長及び副理事長、常務理事の選定について</p>
6月22日	<p>第2回 定例理事会</p> <p>議 事</p> <p>第 7号議案 正会員3号会員の承認について</p> <p>協議事項</p> <p>① 専門部会の構成について</p> <p>報告事項</p> <p>① 職務執行状況報告について</p>

10月3日	<p>第3回 定例理事会</p> <p>議 事</p> <p>第 8号議案 事務規程の一部改正について</p> <p>第 9号議案 職員就業規則の一部改正について</p> <p>第10号議案 印章規程の一部改正について</p> <p>第11号議案 職員等旅費規程の一部改正について</p> <p>第12号議案 入会及び退会規程の一部改正について</p> <p>第13号議案 会員会費規程の一部改正について</p> <p>第14号議案 会員確保報奨金品交付要領の一部改正について</p> <p>協議事項</p> <p>① 普及啓発促進月間の取組について</p> <p>② 設立35周年記念事業の実施について</p> <p>報告事項</p> <p>① 職務執行状況報告について</p>
12月19日	<p>第4回 定例理事会</p> <p>議 事</p> <p>第15号議案 職員給与の一部改正について</p> <p>報告事項</p> <p>① 職務執行状況報告について</p>
3月26日	<p>第5回 定例理事会</p> <p>議 事</p> <p>第16号議案 令和5年度収支補正予算及び令和5年度決算に伴う軽微な収支補正予算について</p> <p>第17号議案 令和6年度事業計画について</p> <p>第18号議案 令和6年度収支予算について</p> <p>第19号議案 事務費規程の一部改正について</p> <p>第20号議案 令和6年度役員賠償責任保険契約について</p> <p>報告事項</p> <p>① 職務執行状況報告について</p>

(2) 専門部会・地域班会議等

4月10日	第1回 理事及び監事候補者選考委員会
4月17日	地域班班会議(上大隈班)
4月18日	第2回 理事及び監事候補者選考委員会
4月20日	地域班班会議(鶴田班)
4月20日	地域班班会議(龍徳班)
4月21日	地域班班会議(宮田1班)
4月21日	地域班班会議(宮田2班)
4月24日	地域班班会議(笠松班)
4月24日	地域班班会議(小竹地区合同)
4月25日	第3回 理事及び監事候補者選考委員会
4月28日	地域班班会議(磯光班)
5月12日	地域班班会議(若宮地区合同)
5月15日	第1回 地域班班長会議
6月23日	第1回 女性会員拡大対策部会
6月28日	第1回 安全・適正就業対策部会
7月11日	第1回 福祉厚生部会
7月11日	安全パトロール①
7月12日	第2回 地域班班長会議
7月12日	第1回 事業推進部会
7月13日	安全パトロール②
7月19日	第1回 設立35周年記念事業実行委員会
8月24日	第2回 設立35周年記念事業実行委員会
9月13日	第2回 福祉厚生部会
9月14日	第3回 設立35周年記念事業実行委員会
9月19日	第1回 編集部会
9月25日	第1回 女性会員拡大対策部会
10月11日	第3回 地域班班長会議
10月23日	第4回 設立35周年記念事業実行委員会
11月20日	第5回 設立35周年記念事業実行委員会
12月4日	第6回 設立35周年記念事業実行委員会
12月10日	設立35周年記念式典
1月26日	第3回 女性会員拡大対策部会

3月4日	第7回 設立35周年記念事業実行委員会
3月6日	第3回 福祉厚生部会
3月8日	第4回 地域班班長会議

(3) 講習会・社会奉仕活動等

4月13日	第37回 社会奉仕活動(宮若地区31名、小竹地区17名参加)
5月17日	シニアドライビングスクール(5名参加)
10月13日	第38回 社会奉仕活動42名(宮若地区28名、小竹地区14名参加)
10月25日 ～26日	県連合会：ハウスクリーニング講習会(13名参加) (高齢者活躍確保人材育成事業)
11月19日	市主催ボランティア活動参加〈宮若市環境クリーン作戦〉
11月20日	インテリア苔玉講習会 IN 築上町 SC
12月24日	かぐやひめ展示販売及び正月飾り作り講習会 (小竹町)

(4) 入会説明会状況等

入会説明会を22回開催し、47名参加

(5) その他主な行事

6月25日	宮若市感動屋台市 出店 (農産物・小物)
8月29日	筑豊ブロック事務局長会議 (嘉麻・桂川 SC)
9月23日	宮若ふるさと祭り2023 出店 (農産物、小物)
9月26日	事務連絡会議
10月6日	小竹町長表敬訪問
11月2日	宮若市長表敬訪問
12月24日	正月リース作り&小物展示販売